

令和8年4月7日

保護者様

瀬戸内市立牛窓北小学校
校長 村田里美

地震発生時の学校での対応について

陽春の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は、本校教育進展に多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、本校では、東日本大震災を教訓に、高確率で発生することが予想される東南海・南海大地震に備え、安全教育の一環としての大地震を想定した避難訓練や、環境整備を実施しております。
つきましては、児童が学校で教育活動を行っているとき、大地震が発生したり、津波・大津波警報又は津波注意報が発令されたりした場合、児童の安全を確保するため原則、次のような対応をいたしますので、ご理解・ご協力のほどよろしく申し上げます。

記

1 瀬戸内市に次のような震度の地震が起きた場合の対応

震度の大きさ	対応措置
震度 5弱以上	○全ての教育活動を中止。避難。引き渡し準備。 ○保護者等が引き取りに来るまで学校に待機。
震度 4	○全ての教育活動を中止。避難。 ○教職員により安全確認をして下校させるか学校にとどめるかを決定。 ○下校をする際、教職員の下校指導のもと、地域別に集団下校。 ○下校後に安否確認。
震度 3以下	○通常通りの授業。通常の下校。

※ 本対応は、あくまでも原則的な対応です。被害の状況、津波発生状況等により変更する場合があります。その場合には、市災害対策本部と連携しながら対応します。

2 瀬戸内市に津波・大津波警報又は津波注意報が発令された場合の対応

警報の種類	対応措置
津波警報 大津波警報 津波注意報	○全ての教育活動を中止し、直ちに指定避難所である牛窓北小学校(校舎2階)内へ避難する。安全が確認されるまで牛窓北小学校(校舎2階)内で待機する。 ○校舎の破損状況と周辺の状況により、もう一つの指定避難所である牛窓公民館(長浜分館)の移動も視野に入れる。

※ 登校中は、揺れがおさまったら、近くの空き地や公園に避難する。避難後、学校、自宅の近い方へ移動する。教員が通学路を巡回し児童の安全確認をする。
※ 安全確認が取れ、下校をする際、教職員の下校指導のもと、地域別に集団下校をする。
※ 下校後に安否確認をする。
※ 安全確認が最終下校時刻までとれない場合や自宅への帰宅が困難な児童は、指定避難所である牛窓北小学校(もしくは、牛窓公民館長浜分館)で待機させ、保護者の引き取りを待つ。
※ 本対応は、あくまでも原則的な対応です。被害の状況等により変更する場合があります。その場合には、市災害対策本部と連携しながら対応します。